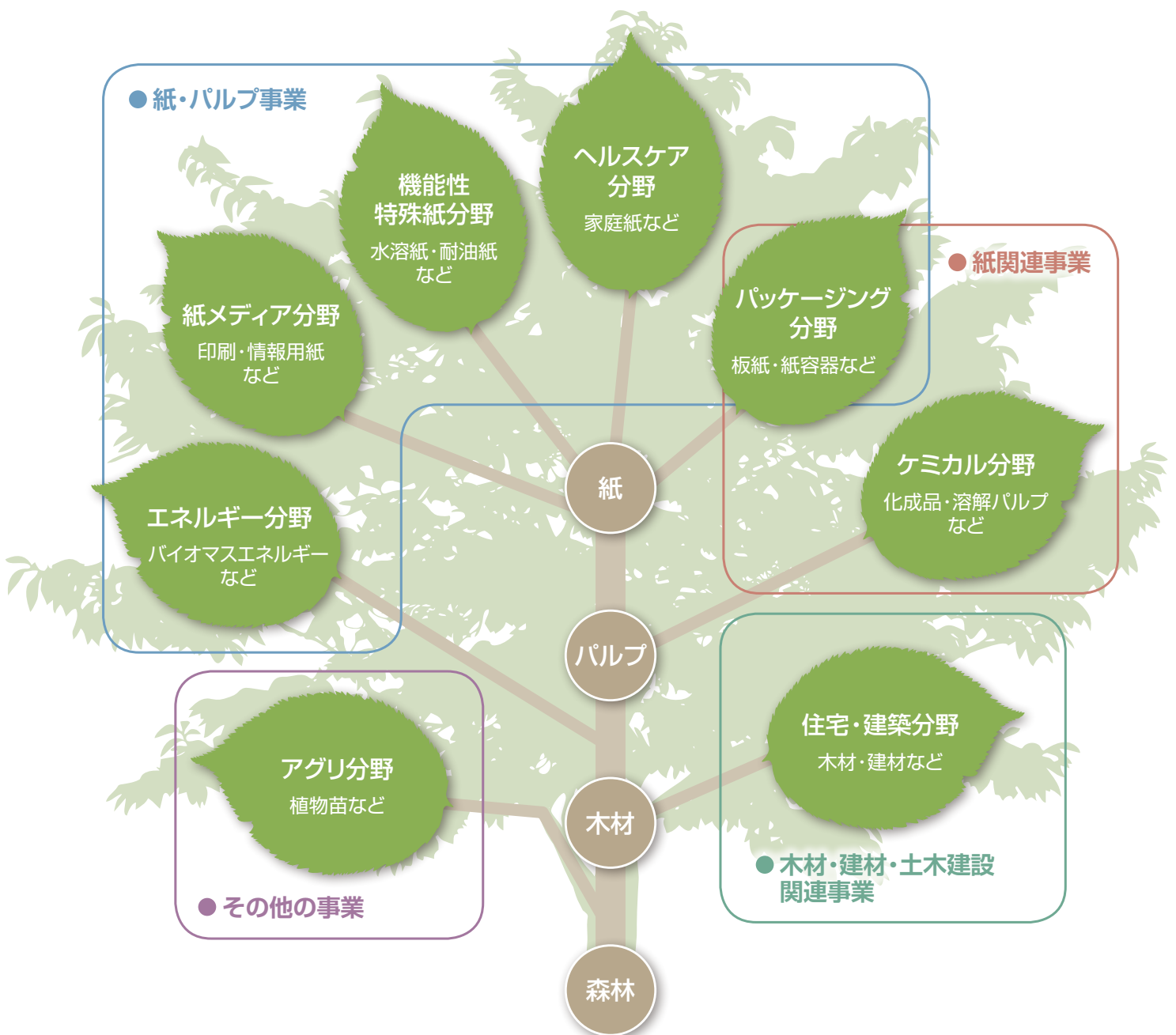


日本製紙グループの事業概要

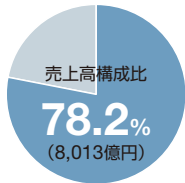
再生可能な資源「木」を活かした 多彩な製品を提供しています

日本製紙グループは再生可能な資源である「木」を有効活用して(→P8)
紙・板紙・家庭紙からなる紙・パルプ事業をはじめ、紙容器や化成品などを取り扱う紙関連事業、
住宅用建材などを取り扱う木材・建材・土木建設関連事業など幅広い事業を展開し、
多彩な製品を社会に供給しています。



セグメント一覧

● 紙・パルプ事業



《事業内容》

グループの中核事業として、洋紙・板紙・家庭紙の各製品は、生産・販売量と品質で国内業界をリードしています。国内生産体制の再構築を進める一方、洋紙・板紙についてはアジア・環太平洋地域を中心に海外市場にも展開しています。また、自家発電技術を活かしたエネルギー事業にも力を入れています。



●新聞用紙



●印刷用紙



●特殊紙(ティーバッグなど)



●段ボール原紙

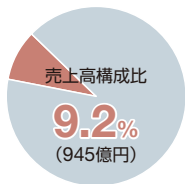


●家庭紙



●電力

● 紙関連事業



《事業内容》

紙素材を加工しさまざまな価値を持たせた紙加工事業と、木の成分を無駄なく利用して多種多様な製品を製造・販売する化成品事業、およびクリーンコーティング技術を活かした機能性フィルム事業を展開しています。



●飲料容器



●レーヨン原料



●錠剤成形剤



●食品添加物

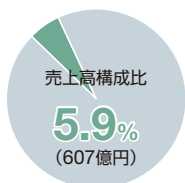


●コンクリート分散剤



●液晶関連材料

● 木材・建材・土木建設関連事業



《事業内容》

紙の原料である木質資源の調達ノウハウを活かした木材事業、良質な木質建築材料を製造・販売し、国産材の利用にも力を入れている建材事業、製紙工場のプラントメンテナンス技術を活かした土木建設関連事業を展開しています。

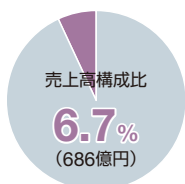


●建材



●家具

● その他の事業



《事業内容》

植林技術の研究開発で培ったバイオ技術を活かしたアグリ事業、清涼飲料事業のほか、社有地などのグループ資産を活用したスポーツ・レジャー事業、グループ各社の製品や資材の輸送業務を担う物流事業を行っています。



●清涼飲料事業



●レジャー事業

詳細なデータはP34をご参照ください